

橋下大阪市長の「慰安婦は必要」発言に断固抗議し、 その撤回と謝罪、及び大阪市長の即時辞任を強く求める 「緊急FAX集中」の要請

連日のご奮闘 ご苦労さまです。

橋下徹大阪市長（日本維新の会共同代表）が13日、旧日本軍「慰安婦」問題について、「慰安婦制度というものが必要なのは誰だってわかる」などと、慰安婦制度そのものを正当化し、女性の人権を踏みにじる暴言を吐きました。

橋下市長はこれまで、「慰安婦」問題について「強制連行」の事実をゆがめ、度重なる暴言を繰り返してきましたが、今回はさらに踏み込んで制度の「必要性」を説くところまでエスカレートさせています。まさに人権感覚が欠如した、人間の尊厳をおとしめるものと言わざるを得ません。

また、大阪市議会が、2010年10月13日に可決した「日本軍『慰安婦』問題の早期解決に関する意見書」の立場にも背く、およそ自治体首長としてあるまじき言動です。

これは人間としてはもちろんのこと、大阪市長としても、日本の政治家としても、根本からその資格が問われる重大な発言であり、大教組は、橋下市長に対し、満身の怒りを込めて断固抗議し、この発言の撤回と謝罪、および大阪市長職の即時辞任を強く求めるものです。

つきましては、橋下大阪市長への緊急抗議FAXの集中を呼びかけます。急な提起ではありますが、下記の要領での取り組みへのご参加・ご協力をお願い申し上げます。

記

橋下大阪市長への緊急抗議FAXの集中

- 1) 送信先FAX 06-6202-6950（大阪市役所・政策企画室秘書部秘書担当）
- 2) 文例「貴職の慰安婦は必要だったなどとする暴言に断固抗議し、発言の撤回と謝罪、および大阪市長職の即時辞任を強く求める」
※別紙をご活用ください

尚、明日5月15日（水）午前11時30分～正午まで、大阪市役所前での緊急抗議宣伝行動が予定されています。可能であればぜひご参加ください。

以上

大阪市長 橋下 徹 殿

貴職の「慰安婦は必要だった」などとする暴言に断固抗議し、発言の撤回と謝罪、および大阪市長職の即時辞任を強く求める。

2013年 5月 日

住所

団体名

代表者名